社会科教育と災害・防災学習

東日本大震災に社会科はどう向き合うか

日本社会科教育学会 編

定価:本体 **2,800**円+税

A５判／並製／232頁

ISBN978-4-7503-4709-7

東日本大震災をはじめ自然災害が多発する中、防災教育への関心が高まり、多くの学校で実践もおこなわれている。しかし、その定義や内容は不明確な部分が多く、体系的な知識の習得は困難といえる。
本書では、様々な授業実践を通して災害に備えるための授業のヒントを提供すると同時に、社会科が果たすべき災害・防災教育の役割を考察する。

〈執筆者紹介〉 50音順（◎は編集担当）

天野和彦（福島大学特任教授）、◎池 俊介（早稲田大学教授）、石井俊道（館山市立北条小学校教諭）、井田仁康（筑波大学教授）、板垣雅則（浦安市立舞浜小学校教諭）、伊藤 守（早稲田大学教授）、大澤克美（東京学芸大学教授）、大宮英揮（袋井市立浅羽南小学校教諭）、大矢英世（宮崎大学准教授）、小田隆史（宮城教育大学准教授）、鎌田和宏（帝京大学教授）、小玉重夫（東京大学教授）、小松拓也（福島大学附属中学校教諭）、白尾裕志（琉球大学准教授）、◎初澤敏生（福島大学教授）、濱田武士（北海学園大学教授）、星 博子（仙台市立北六番丁小学校教諭）、宮城豊彦（東北学院大学教授）、宮本静子（名取市立増田中学校教諭）、山崎憲治（元岩手大学教授）、渡邊智幸（福島大学附属小学校教諭）

【内容構成】

序に代えて
——社会科は災害・防災学習にどのように役立てられるのか？
第Ⅰ部　被災地の現実を知る
第Ⅱ部　原発事故と福島県の水産業
第Ⅲ部　原発事故で求められたメディアリテラシーとリスクコミュニケーション
第Ⅳ部　東日本大震災からの復興と社会科
第Ⅴ部　被災地における社会科学習の課題
第Ⅵ部　東日本大震災の経験をどのように授業に活かすか——東北地方の実践
第Ⅶ部　東日本大震災の経験をどのように授業に活かすか——東北地方以外での実践
第Ⅷ部　被災地復興と社会の防災に対する社会科教育の役割

特 別 注 文 書 **[締切:2019年8月末日]**

この特別注文書でご注文いただくと**定価3,024円（本体2,800円＋税）**のところ**特別価格2,419円（いずれも税込、送料はサービス、代金引換）**でご購入できます。ご注文はFAXまたはE-mailにてお申し込みください。ご注文いただきましたら、郵便局の代金引き換え郵便にて弊社より発送いたします（2019年8月末日締切）。**このチラシによる書店からのお申込みはできません。公費でのご購入をご希望の場合**は、弊社営業部までお問い合わせください。

特別価格 **2,419円**

税、送料込み 代金引換郵便

ご注文は**FAX**または**E-mail**

締切：2019年8月末日

FAX 03-5818-1174

E-mail eigyo@akashi.co.jp

ご注文 ＿＿＿＿ 冊

社会科教育と災害・防災学習
——東日本大震災に社会科はどう向き合うか

日本社会科教育学会【編】

フリガナ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ TEL

お名前

ご住所 〒

明石書店
〒101-0021
東京都千代田区外神田6-9-5
TEL.03-5818-1171
FAX.03-5818-1174
URL=http://www.akashi.co.jp/
E-mail=eigyo@akashi.co.jp
■図書目録送呈